

# 原木流通通信 (5月号)

## 秦野市菖蒲貯木場

4月の新年度初の市は入荷が少なく開催を見送ることとなりました。  
 入荷は、系統の森林組合から28㎡、民間の事業者から219㎡と少量となりました。  
 販売状況は、スギ・ヒノキの柱目及び、ヒノキの土台目の構造材は県内・県外の業者から安定した注文があり、ヒノキの中目は、集成材用の注文が県内の業者から入り始めたほか、スギの中目は先月同様、矢板用として注文が入っています。  
 相場は、構造材は保合いで推移しているものの、スギ及びヒノキの中目は単価の安い原木に注文が集まっており、やや軟調気味となっています。  
 5月から9月までは現物により相対取引をする即売方式となります。  
 これから材が傷みやすい時期となりますので、伐倒造材から出荷まで速やかにお願致します。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07~4.13)m。
スギ	6,100円/㎡	・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。
ヒノキ	10,100円/㎡	・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。

## 秦野市堀山下貯木場

年度変わりの4月は出材が少なく、県西地域より新材として約150㎡の出材となりました。  
 バイオマス燃料向けの需要があり、入荷分全量をバイオマス向けとして販売しました。  
 今後もバイオマス向けの需要が見込まれることから、多量の出材をお願いいたします。  
 なお、貯木場に搬入していただく場合は、職員が立ち会いますので、事前に連絡くださるようお願いいたします。



現在のC材の買取価格		C材の基準等
3,200円/㎡		・C材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

## 秦野市菖蒲小径木加工場

4月は小径木の入荷は少なく、現在、4m材の原材料が少なくなっています。  
 今後、公共事業等の増加にともない注文が増えることに備え、加工丸太の在庫確保に努めてまいりたいと思いますので、積極的な小径木原木の出材をよろしくお願いたします。  
 なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきます。



3m	9cm~13cm	7,000~9,000
4m	9cm~14cm	8,000~10,000

【4月の市況等】				(㎡あたり単価)			
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円
	3m	中目	9,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円
	4m	桁	9,000~11,000円		4m	土台	13,000~17,000円

### 【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課  
 TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)